Chapter 02
P.037 — 098

擁壁

ASUZAC

Contents

ポラメッシュ (垂直擁壁)	P.038
しずか (ポーラスコンクリート大型ブロック)	P.046
うらかたくん (大型ブロック積擁壁 専用裏型枠付)	P.050
CKフォーム (かご式残存型枠擁壁)	P.056
ヘキサゴン (レベル積み曲線安全施工ブロック)	P.062
積みブロック	P.065
クイックブロック (省力化積みブロック)	P.067
クイックブロック調整パネル (省力化積みブロック関連パーツ)	P.071
バイコン 基礎ブロック3·4·5 (省力化積みブロック関連パーツ)	P.073
バイコン 小口止めブロック (省力化積みブロック関連パーツ)	P.076
テラセル擁壁工法	P.079
箱型擁壁工法 (フリーウォール)	P.083
テールアルメ工法	P.087
テンサー工法 (盛土・地盤補強用ジオグリッド)	P.091
EPS工法 (発泡スチロール土木工法)	P.095

積みブロック

JIS A5371

宅地造成、道路擁壁工事、河川護岸工事に適したバイコン製法で環境に優しく自然景観と調和する積みブロックです。

特　長

1. ２個のブロックを一体成形し硬化後に中心から割り、表面に粗面模様を付けています。
2. 凍害・塩害に強いバイコン製品です。

自然環境に調和する明度で製造されています！

「美しい山河を守る災害復旧基本方針」の改定により、河川景観に配慮し、法面の明度、色彩を抑え周辺の景観と調和のとれた構造物が求められています。

→ 護岸が露出する場合には、法面の明度は６以下、輝度の標準偏差は 11 以上を目安にすることが記載されています。

明度証明書　5.0

明度証明書

アスザック株式会社　殿

平均明度　5.0

テクスチャー証明書　36

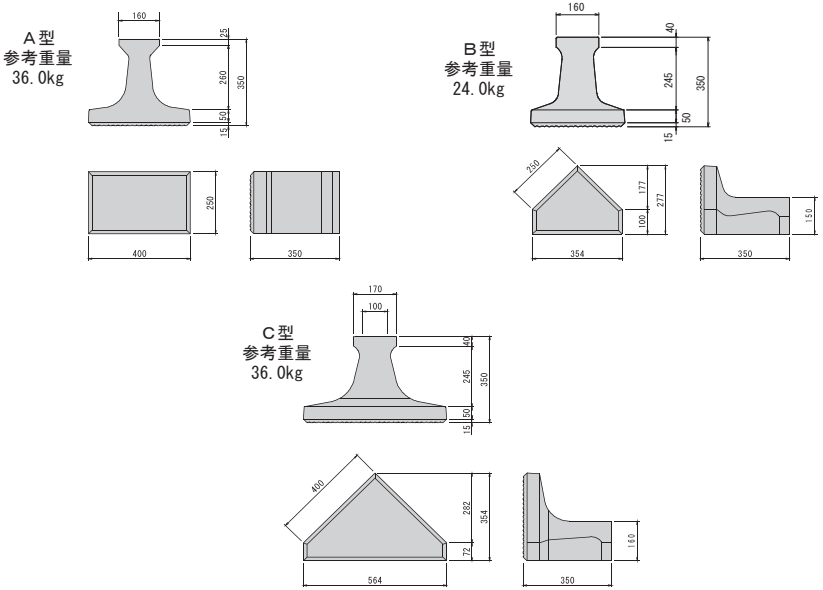
テクスチャー証明書

アスザック株式会社　殿

輝度の標準偏差(平均)　36

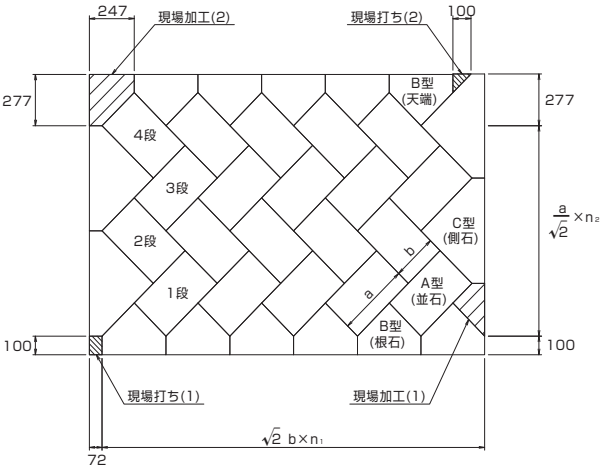
積みブロック 明度 5.0

製品寸法図



信州リサイクル（積みブロック MS）は、上記寸法と同じ規格で生産されております。

積みブロック 谷積施工図



n_1：延長方向の根石の数

n_2：法長方向の A の積上げ段数

A 型の所要個数 $=n_2 \cdot (n_1 - 1)$

B 型の所要個数 $=2 \cdot n_1 - 1$

C 型の所要個数 $=n_2$